

「熊本県人権子ども集会」に参加しました。

部落差別をはじめあらゆる差別をなくし、一人一人の人権が尊重される人権共存社会の実現をめざして、「県人権子ども集会」が、13日（土）にパークドーム熊本で開催されました。県内各地から小・中・高の児童生徒や教師等の約8千人が集まったの大規模な集会となりました。

東小では前日に全校児童に集まってもらい、翌日の集会に向けての説明や準備を行いました。その中で、今回、都合で

参加できない子どもたちも、「いじめや差別をなくしたい。」など、それぞれの思いを込めながら紙花を作り、参加する子どもたちへ自分の思いを託しました。

当日の集会では県内を代表して小学校はもちろん、中・高からも各1校ずつ活動報告がありました。白旗小学校からは、「熊本地震は辛い経験でしたが、地震で互いに支え合うことの大切さを学びました。」との発表がありました。27日（土）は、大津町児童生徒集会が予定されています。両集会で学んだことを全校児童で共有し、11月のニコニコ集会（校内人権集会）の取組につなげていきたいと思っています。



当日の集会には、県内各地から大勢の子どもたちが参加しました。

秋晴れに恵まれ、学びを深めた修学旅行でした。



「平和祈念像」を前に、みんなで平和を誓いました。

大津南小学校の6年生と合同で、15日（月）～16日（火）の1泊2日で、長崎・佐世保方面へ修学旅行に行ってきました。

その大きな目的の一つである「平和の尊さ」を学ぶために、被爆地である長崎で平和集会を行ったり、原爆資料館で調べ学習を行ったりするなど、学校だけでは学ぶことのできない、貴重な体験学習を行いました。その中で、被爆者の方による講話を、子どもたちはとても熱心に聴いていました。

「当たり前の日々を守るためにも、二度と戦争を繰り返してはいけない。」という、講師の願いを、子どもたちはしっかりと受け止めてくれたことと思います。今回学んだことを、学習発表会等を通して、下級生にもしっかりと伝えてくれることを期待しています。

「グループ学習」に取り組んでいます：その2

第7号の学校便りでお知らせしましたように、本校では、「主体的に学び、考えを表現する児童の育成」をめざして、授業の中でグループ学習等を積極的に取り入れています。

先日は2年生の国語の授業を職員で参観後、子どもたちの学びがどうであったか、授業研究会を行いました。低学年ではグループ学習は難しいと言われていたのですが、昨年度から取り組みを進めてきたことで、画像のように、ごく自然に主体的に自分の考えを出し合ったり、自分だけで解決できない課題を話し合ったりする姿が見られました。

今後も学校全体で取組を進めていきますので、授業参観はもちろん、大津町教育の日（毎月14日）等にもご来校いただき、子どもたちの学び合う姿を、是非、ご参観ください。



身を乗り出して学び合う2年生のグループ学習の様子

外牧地区で奉納相撲を取りました。

外牧地区の観音様への奉納相撲が10月18日（木）に開催されました。

当初の本校の子どもたちの参加予定は、5名ほどでしたが、午後6時に奉納相撲が始まると、次々に子どもたちが土俵に上がり始め、最終的には、全体で15名の子どもたちが集まってくれました。外牧地区の皆様には、子どもたちの参加を歓迎していただき、心よりお礼申し上げます。



元気に子どもたちが相撲を取り合いました。

「子ども相撲大会」について

大津町全体でも、第23回横綱不知火光右衛門「子ども相撲大会」が予定されています。

大津町のからもフェスティバル実行委員会の主催によるもので、次のような日程で行われます。

- ・期日 11月11日（日）※小雨決行
- ・集合時間 午前 8時30分
- ・開会式 午前 9時30分
- ・競技開始 午前10時00分
- ・会場 ホンダ HSR 九州特設土俵
- ・参加対象 町内外の5・6年生
- ・参加料 無料
- ・申込期限 平成30年10月31日（水）午後5時まで

※参加申込みは、大津町教育委員会生涯学習課となっています。



「大津町育ちのステップ・3つの約束」 ご家庭での様子はいかがでしょう？



あいさつをしよう（ ） 人の話をきこう（ ） 時間を守ろう（ ）

*チェックをして励まされてください。◎:よくできている ○:できている △:もう少し

